



SANKO

サンコー式ワンサイドボルト

ストロケット[®]

国土交通大臣認定品

建築基準法 37条第二号(材料認定)
建築基準法施行令67条第1項(接合法)

SH TYPE



ブラインドスペースへのファスニングが可能!
柱・梁などの主要構造部の接合に使用可能!

詳しい施工方法は
こちら



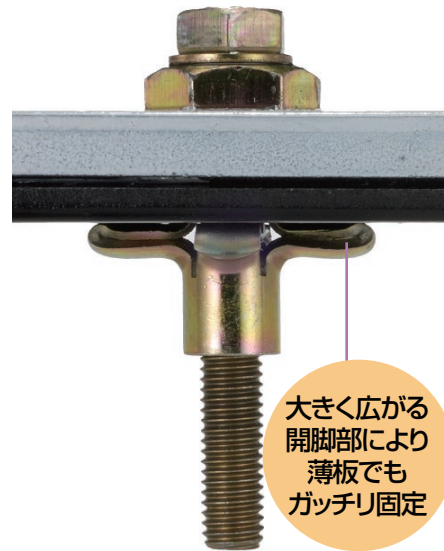
(イメージイラスト)

片側からの施工が可能!

鉄骨造の接合において、
片側施工により強い締結力を発揮。
溶接不要、省力化によるコスト低減。
いままで不可能であったブラインド
スペースへの施工を可能にした、
新しい接合技術の提案!

片側からの施工が可能

六角ボルトとスリーブの構成により、片側から部材を締付けることができます。また専用の電動工具でなくても簡単に施工することができます。



板厚構成範囲が多様

締付け長さが異なる範囲(5.5~27.2mm)でも接合できます。また、リベットなどと違い、大きな開脚部により締付けるので、薄い部材の変形に対して抜け難い構造です。

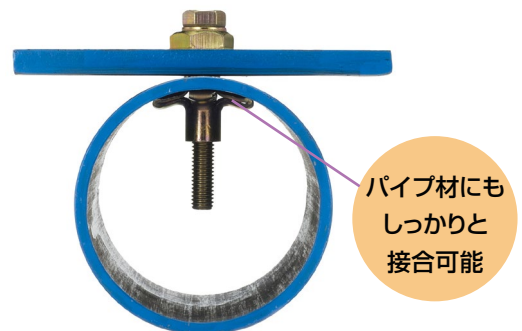
主要構造部材の接合に使用可能

ストラタイトは旧建築基準法38条に替わり新たに施行された建築基準法37条第二号(材料認定)・建築基準法施行令67条第1項(接合法)に対応した国土交通大臣認定品です。これにより、柱・梁などの主要構造部材の接合に使用できます。(適用範囲:中ボルト)



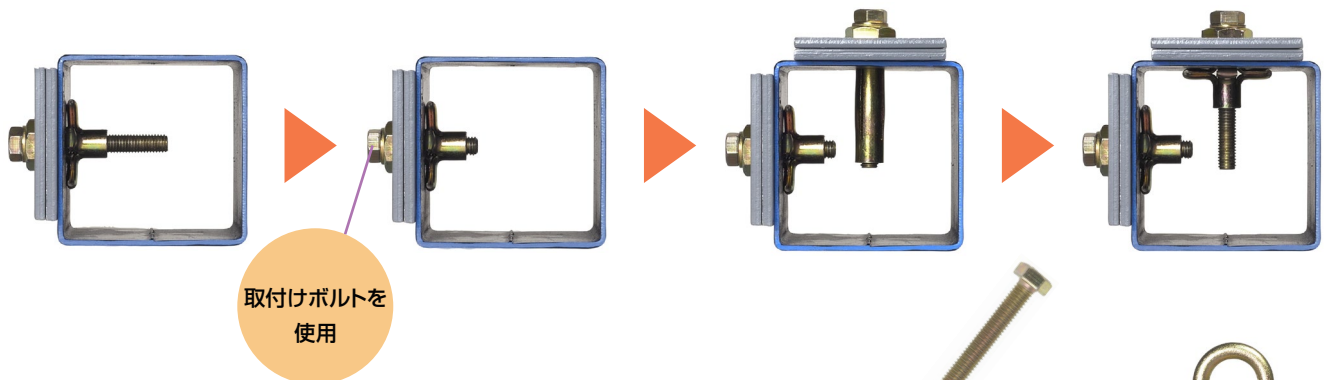
曲面部材への接合にも対応可能

ボルト接合とは違い、開脚により部材を締付けるので、パイプなどの部材にも接合が可能です。



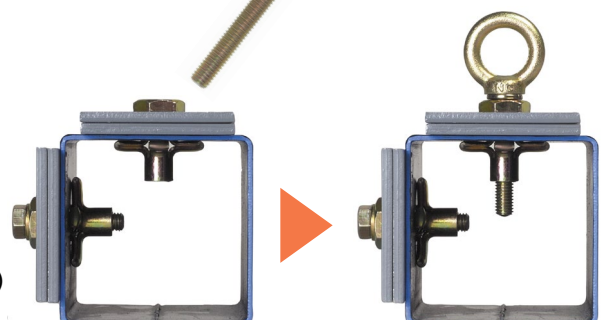
直交施工が可能

施工後、六角ボルトを取付けボルト(短い六角ボルト)に替えることで、小さい角形鋼管などへ直交の施工が可能です。



多様な利用が可能

六角ボルトを取り外し、めねじ(M8)を利用する方法などが可能です。(ただし、指定の六角ボルト以外の使用は、大臣認定範囲外となります。)

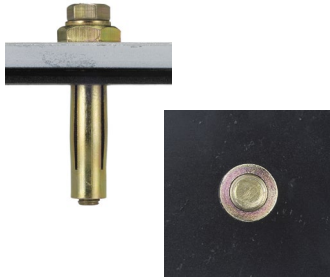


施工方法



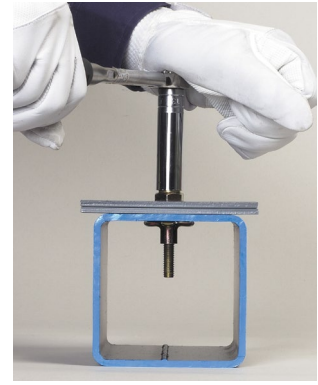
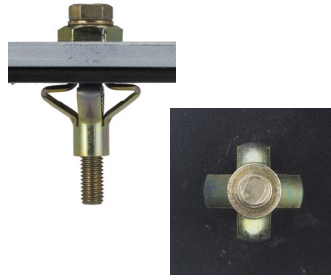
① ストラタイト挿入

使用条件を確認し、ストラタイトを部材の上から挿入します。



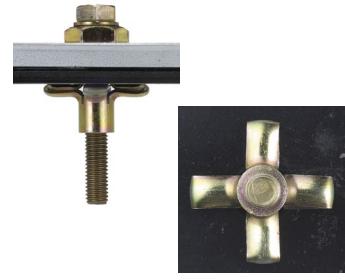
② 一次締め

スパナなどの工具と電動工具（インパクトレンチ等）で一次締め付けを行います。



③ 本締め

トルクレンチを用いて所定の締め付けトルク(15~25N・m)で締め付けて施工完了です。



接合例



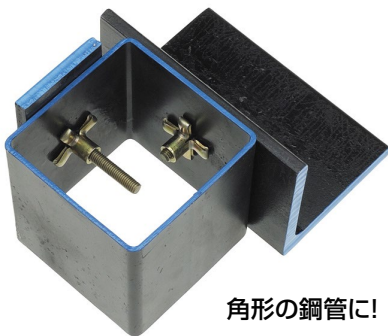
柱・梁の接合部に!



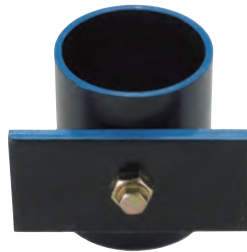
住宅の増築時の梁の接合



角形鋼管への
テントユニットの取付け



角形の鋼管に!



パイプ材に!



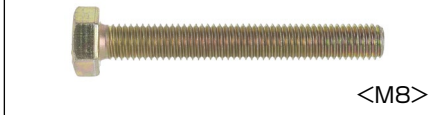
看板の取付けに!



構成

ストラタイトは、六角ボルト、平座金、スリーブの3点から構成されています。

六角ボルト



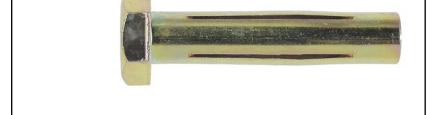
材質/機械構造用合鋼鋼材
SCM435(JISG 4053)

平座金

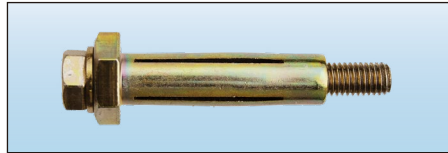


材質/冷間圧延鋼板及び鋼帯
SPCC(JISG 3141)

スリーブ



材質/冷間圧造用炭素鋼
SWCH(JISG 3507)



表面処理/電気亜鉛メッキ(有色) ※軸径14のスリーブはグリーンクロメート

サイズ表

(単位:mm)

品番	軸径	頭部高さ	首下長さ	呼びの長さ	二面幅		穴径	適用板厚	締付け長さ
					六角ボルト	スリーブ			
SH-1247-M8	12			47	13	19	12.5~	2.3~6	5.5~11.5
SH-1250-M8				50					11.5~18.4
SH-1452-M8	14	13	63	52	13	19	14.5~	4.5~12	13.5~20.2
SH-1458-M8				58					19.5~26.3
SH-1462-M8				62					24.0~27.2

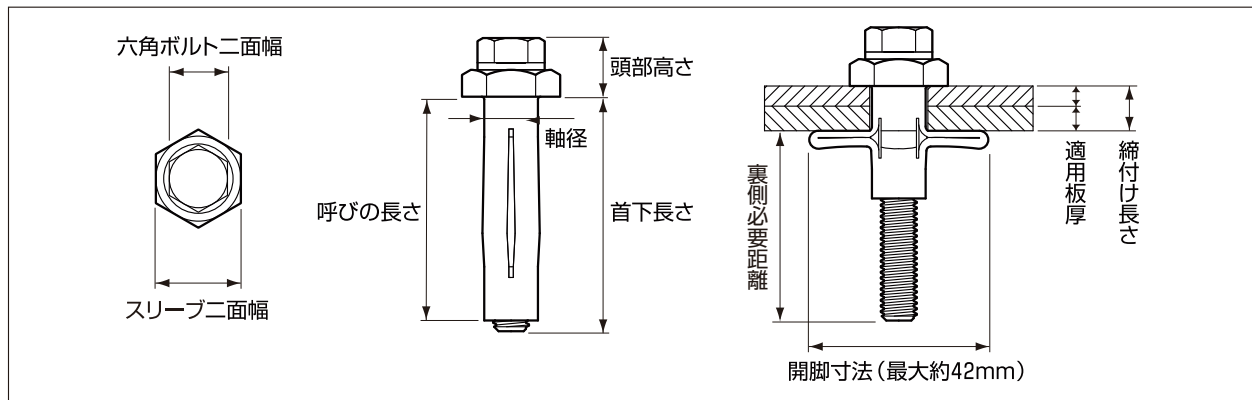
※適用板厚とは、接合する各部材の板厚です。
※締付け長さとは、適用板厚の合計です。

強度表

(単位:kN) (単位:N・m)

品番	長期許容耐力		最大耐力		締付けトルク
	引張	せん断	引張	せん断	
SH-1247-M8	11.9	11.3	24.3	24.2	15~25
SH-1250-M8					
SH-1452-M8	15.4	13.6	31.6	29.9	
SH-1458-M8					
SH-1462-M8					

※ストラタイトで決まる場合の耐力です。
板厚により異なりますのでご確認ください。



施工上の注意事項

- 開脚部が当たらないように気をつけてください。
- 過剰な締付けは行わないでください。
- 一度締付けを行うと、スリーブの取外しはできません。

安全上の注意事項

- 作業に適した服装で施工を行ってください。
ネクタイ等は身につけないでください。
長髪はヘッドカバーで覆ってください。回転中のビットや機械の回転部に巻き込まれて怪我をする危険性があります。
- しっかりと足場で身体の安定を保って使用してください。
機械に振り回されたり、転倒して大けがをする恐れがあります。

※製品改良のために予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承ください。
安心して暮らせる豊かな街づくりを目指して…

無断複写・転載禁止

サンコーテクノ株式会社

本社/〒270-0163 千葉県流山市南流山三丁目10番地16
 本社営業 04-7157-8181 広島支店 082-275-5091 金沢営業所 076-240-3535
 大阪支社 06-6748-0833 福岡支店 092-587-0188 岡山営業所 086-296-8031
 札幌支店 011-876-9035 新潟営業所 0256-47-1135 高松営業所 087-885-7431
 仙台支店 022-236-2533 横浜営業所 045-340-3517 鹿児島営業所 099-225-8311
 名古屋支店 052-355-3501 静岡営業所 054-237-0102

お客様相談窓口 TEL ☎ 0120-350-514
 (フリーダイヤル) FAX ☎ 0120-350-571

受付時間 祝日を除く月曜日~金曜日 9:00~12:00/13:00~17:00

サンコーテクノホームページ <https://sanko-techno.co.jp/>

F230600ZN